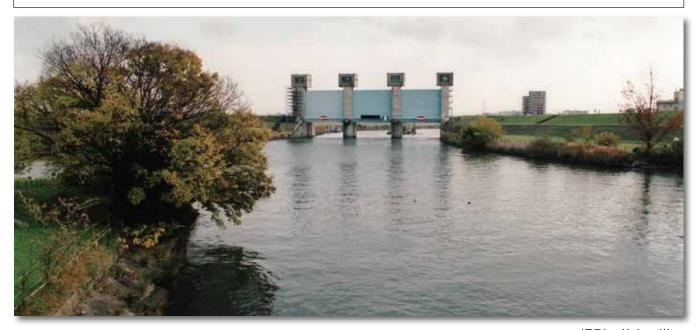
墨水会だより

(旧府立第七中学校)都立墨田川高校全日制同窓会 発行責任者 泉 妻 秀 一



撮影 井上 常一

今から90年前の10月12日、即ち大正13年(1924) 10月12日 に荒川放水路の水路部分が完成し通水を開始した記念すべき日 であります。

国土交通省関東地方整備局では、この記念すべき荒川放水路通水90周年を記念して記念の式典と荒川放水路工事と通水式とのタイトルで平成26年10月10日より12月23日まで北区志茂5丁目にある関東地方整備局荒川下流河川事務所に隣接する『荒川知水資料館』で開催しました。

広大な関東平野には利根川はじめ荒川、江戸川、多摩川などの大きな河川が、平野を取巻く山岳より流れ出で、そのほとんどが関東平野を潤し東京(江戸)湾に注いでいます。

明治維新までの日本経済は対外貿易を行わない国内産業で賄う閉ざされた米穀のみの農業による特殊な経済体制でありましたから、財政が逼迫すれば貨幣の改鋳によってその危機を乗り越える程度のごく貧しい経済規模でありました。

そこで経済の中心である米を主とした農作物を作るには良い 天候と肥えた土地が第一条件となることは言うまでもありません。

日本列島は米作には大変好都合な温暖多湿な気候であり収穫 もそれなりに良い土地と天候に恵まれておりますが、数年に一度 か二度程度の台風の被害や大雨による洪水のため、せっかくの田 畑が冠水したり流されたりして収穫が無くなる年もありました。

そこで治世者の領主は、洪水や大雨を防ぐ対策を講ずるため、 堤防の改築や蛇行している河川の改修に務め農産物の確保を計 りました。

しかし江戸時代は特に気象の変化が著るしい時代が到来し、天 保の冷害による大飢きんなどでは東北地方では食べ物が全く無 くなり餓死者が多く発生しています。

また地震や火山の爆発による降灰、噴煙による日照不足等の被害も多く、治世者の悩みの種でありました。

被害の中でも頻発したのが洪水による被害であることは間違

いありません。

特に秩父の甲武信岳に水源を発する荒川は関東平野の中心を流れ江戸の市街地を縦断し江戸湾に注ぐ大河であるから大雨の度に洪水が発生しました。隅田川の両岸には、その名残の自然堤防があちこちに残っています。

江戸が東京と名が変わり日本の首都機能を持ってからも洪水 は度々起こり特に田畑であった隅田川周辺は洪水の被害を多く 被りました。

明治43(1910)年には大洪水が発生し埼玉県の熊谷から下流 の荒川両岸地域の住宅は床上まで浸水し、下町の広大な地域は湖 のような様相になり甚大な被害をもたらしました。

東京ではそれまで農地であった土地利用が工場や住宅地に変化したことによって、洪水の被害が深刻化してゆきました。

この明治43年の洪水被害を契機として、荒川の洪水能力を向上させるため、荒川放水路を開削することが決まったのです。

明治44 (1911) 年事業着手されたこの工事は、途中の大正12 年9月1日の関東大震災にも遭遇し、大変な難工事の末20年の歳 月と多額の費用を費やし、昭和5 (1930)年にようやく完成しま した。

放水路の完成により荒川の洪水が抑制されるようになり、沿岸の開発もぐっと進むようになりました。

この写真の水門は、初代の水門(赤水門)が老朽化したので昭和50年に旧水門の下流に新設された青水門と呼ばれる新水門です。

この水門の左手側に放水路が流れています。水門下流は隅田川 の流れとなります。

荒川放水路の掘削や工事についての歴史や資料は荒川知水資料館にお尋ね下さい。

資料館URL http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/arage_index007.html **2**03-3902-2271



墨水会会長 墨田川

泉妻 秀

こよなく愛されており句碑や歌碑が多数散見 超一流の別荘地です。古くから文人・墨客に され続けてきた歴史を持っています。今なお ト直後に完成し以後九十年にわたって皆に愛

中軽井沢「七生寮」は大正十二年七中スター

やかに新しい年を迎えられたことと拝察申し 墨水会会員の皆様におかれましては、 お健

員長として皆様と協力し大成功に導かれまし アップしてこられました。又一昨年の母校創 度から「進学指導推進校」として、かつての進 身の引き締まる思いであります。井上前任会 生の泉妻でございます。東京都屈指の伝統校 立九十周年に際しましては記念式典の実行委 き継ぎ十年間にわたり側面から強力にバック 学校としての復活に向け再出発し大変な努力 重視型単位制高校」として、また平成二十一年 長は平成十二年度より新しいタイプの「進学 である母校の同窓会長という重責を与えられ を続ける歴代校長を、先代の海谷会長から引 水会会長に選出頂きました墨田川高校八回 私、昨秋の定時総会に於きまして、第九代黒

さんと協力して母校・墨田川高校の諸活動を 的な雰囲気・環境を作り上げて行くことであ ことであり、第二の使命は同窓会内部の友好 を借りて全力投球させて頂く覚悟です。 ると思います。海谷顧問や井上前会長の実績 精神的・経済的に全面的にバックアップする 自信は有りませんが優秀な役員の皆様の助け は物凄く私自身はどんなお役に立てるか全く 墨水会の第一の使命は美汀会・墨汀会の皆

ての年間活動職務は下記の通りです。 前会長から引き継ぎました墨水会会長とし

年四回の常任幹事会の招集(十二、四、

役員会・執行役員会 不定期に開催

り、名所旧跡ぶらり旅も乙なものです。又近く

には良いゴルフ場もあり一日中楽しめます。

す。夏は海水浴・マリンスポーツ、春・秋・冬 波おだやかな絶好のプライベートビーチで

館山「楽水寮」、そこは造礁サンゴの北限地

は釣り、又はフラワーラインをドライブした

広報委員会(墨水会だより発刊) 五回程度会合 記事整理、業者打ち合わせ、校正等で年

その他の委員会開催(総務委員会、文化活

水会から三名) 他に寮視察、関係企業との打ち合わせ 年二回(六、三月黒

十二、三月 学校運営連絡協議会(年三回 六

・その他 各種会合への出席 汀会に年四回 美汀会、 墨

一般会計。寄付会計の帳簿整理

学校関係行事への参加 卒業式、入学式、体育祭、七高祭、合唱

祭、吹奏楽演奏会

二寮が有り、一般財団法人「七星会」が運営し

校歌祭(毎年十~十一月に開催) 企画立案、案内発想、事前準備、当日の

本年発行年) 五年に一度名簿作成(前回二〇一一年、

動委員会等) (財)七星会 理事会

評議委員会(墨水会から評議員と監事)

-軽井沢に「七生寮」と房総館山に「楽水寮」の 都立墨田川高等学校の郊外教育施設として

う、更なる発展を図りたく思います。現在各卒

総会(母校創立記念日に近い土曜日)

仲間共々活用願いたくお願い申し上げます。 を是非お願いしたく思います。家族に加えて 負担をかけております。財政面の支援という りますが、在校生の保護者の皆様にも大きな お知り合いの方にも使用して頂けますのでお 意味合いからも同窓生の皆様には両寮の使用 寄付を管理財団の「七星会」に対して行ってお のは大変なことで墨水会から毎年二百万円の 都立高校で二つの寮を維持・管理していく

名を超えます。東京オリンピック二〇二〇年 立ち上げたいと思います。 の三年後です。出来るだけ早く準備委員会を 創立百周年という大きな節目を迎えます。そ れまでに母校を巣立った卒業生の総数は三万 一昨年の九十周年に続いて八年後には学校

地域からも愛され魅力ある進学校としての姿 が期待されております。加えて学校行事や生 の五十%弱から十三年春七十七%、十四年春 を取り戻しつつ有ります。頼もしい限りです。 しく、四年制大学への現役進学率は十年前 ローガンに掲げた学校改革の成果は目覚ま **活指導・部活動等を通じて人格形成が図られ** 八十三%と大幅に向上しこの春は更なる向上 墨水会の活動も学校改革に後れを取らぬよ この数年間、「文武両道」「文武不岐」をス

> 側面からの母校支援に繋げて行きたいと祈念 又大勢の方が集まることによって可能となる 願いし、少し生活の幅を広げてお楽しみ頂き、 是非時間を作っての同窓会活動への参加をお る皆様の参加率を高め、企業戦士の皆様にも まず企業活動を終えられ、お時間に余裕の出 超居られますが常任幹事会に参加される方は 年幹事として登録されている方は総勢二百名 一十~四十名と少ないのが現状です。今年は

る一度聴いたら忘れられない旋律を持ち、 声で歌うときの一体感、何物にも代えがたい 私たち同窓生の誇りで有ります。この歌詞に 千鳥」や「叱られて」の弘田竜太郎の作曲によ 感動に包まれます。 を越えた卒業生が輪を組み、この歌を大きな いものです。あらゆる活動場面の最後に年代 分を見つめ直す機会を与えてくれる素晴らし た女性陣・企業リタイアのシニアの誰もが自 込められた教えは在校生・企業人・家庭に入っ 正十二年から九十年歌い継がれてきた校歌は 大文豪幸田露伴作の印象的な歌詞、あの「浜

公会堂に変わりました。今年は十一月三日(火・ 文化の日)に開催されますので是非ご参加下 したが老朽化の為昨年からは新装なった杉並 す。開催場所は一昨年までは日比谷公会堂で 校歌祭」が開かれ今年で第二十三回を迎えま 毎年、墨水会総会の当日か、少し後に「東京

げると共に、母校の益々の発展にご尽力賜り 引き続き応分のご協力ご支援をお願い申し上 ますようお願い申し上げます。 結びとなりましたが本年度も墨水会活動に

会長就任のご挨拶とお礼の言葉と致します。 員の皆様、そして終始発行にご協力戴いた広 など関係各位のご尽力に厚く感謝申し上げ、 報委員会の皆様、記事を寄稿された会員諸氏 を頂戴した柴田校長先生始め諸先生、学校職 会報二十二号の発行に当たり諸種のご協力



お礼のご挨拶

前会長 墨田川3回 井 上 常

間の長きにわたり大過なくなんとか会運営 墨水会の会長をお引き受けし、昨年十月の総 の責任を果たすことが出来ました。 強力なご支援と心暖まるご援助を戴き十年 美汀会・墨汀会など関係諸団体の皆様方の 会にて退任させて戴くまで、母校・同窓会・ 平成十六年十月に海谷会長の後任として

レーヨンの副社長を務められたエリートで 卒業の秀才で、 新会長泉妻秀一氏は高八回の昭和三十一年 今さらながら感謝の気持ちで一杯です。 後任の第九代会長をお引き受け下さった ご支援戴いた関係各位皆様方のお陰様と 東工大のご出身であり東邦

ち前のバイタリティーを発揮され、会の運営 力され、平成十年より副会長に就任され、持 献、経歴により満場一致で推挙された適任の に積極参加され現在に至りました。 今回の総会で、その識見と会への情熱と貢 氏は長年常任幹事として会の運営にご協

力を戴いた方々をまずご紹介致します。 さて、私が就任の際、特にお願いしてご協

ご支援とご鞭撻を戴きました。 会長の松本重雄氏は白田守夫副会長とご一 に後輩である私のために副会長職に残り 大先輩であり在学時代に師であられた副

(3)

した。 長のご教示は会運営に大変有益で役立ちま ましたが、校長経験の長かったお二人の副会 不幸にして両先生ともに泉下に旅だたれ

宏先生にも少なからずご教諮とご支援を戴 ると共に、謹んで御礼申し上げる次第です。 きました。 次に墨田川第一期元会長の弁護士海谷利 退任にあたり両先輩のご冥福をお祈りす

大変お世話になり新財団設立の定款作成ま 財団(一般財団法人)七星会の設立にあたり す。特に先生には七星会の制度改革である新 戴きました。厚く厚く感謝申し上げる次第で 役員会等の諸事にご出席戴き、私のご支援を とがない限り、母校の催しや墨水会の行事、 ですが、海谷顧問は職務多忙の中、余程のこ でお願い致しました。 通常退任後は会から離れる方が多いよう

終わり二寮の運営は滞りなく行われており お陰様で一昨年度無事に新財団の設立も

三十回の宮本雄司氏のお骨折りにも感謝申 し上げます。有り難うございました。 また、この財団の経理部門では税理士で高

も大変なご協力とご尽力、ご支援を戴きまし さて、次に大木副会長以下執行部の皆様に

> 会長兼幹事長には超多忙な弁護士の職業の ほんとに申し訳なく思っております。 時間を割いて会のまとめ役をお願いし

副会長の谷澤尚樹氏が一番であると思いま さて、母校にたいする情熱と運営努力では

寮の運営管理と維持のため絶えず注意を払 ります。感謝の気持ちで一杯です。 献身的な努力で、会の運営の支援や協力、そ 営と発展のためご自身を犠牲にするような 校在任当時から三十年にわたり墨水会の運 いその裏方としての努力には真に頭が下が して事務局としての役割、財団の運営では「

氏はPTA役員のOB会である墨汀会の会 種々お世話になりました。 長を務められており、墨水会とのパイプ役で 理やその他の面で大変お世話になりました。

幹事の皆様に厚く御礼申し上げます。 動のパイプ役としてご支援戴いた百瀬健一、 加され、会の運営にご協力戴いた多くの常任 ら、OBとしてご協力をお願いし、墨水会活 そして年六回行う常任幹事会に積極的に参 石井温両先生をはじめとするOBの先生方 方々、そして母校で生徒指導を続けられなが また大木副会長をはじめ多くの副会長の

変立派な式典と事業が行えたことを心より 業の際、先生の経験を生かした運営により大 先生、そして現在の二十二代柴田 生、二十代大澤紘一先生、二十一代佐藤光 歴代校長先生、私は第十九代渡辺健治先 柴田校長先生には母校の九十周年記念事 四人の校長先生にご厄介になりました

特に常任幹事のまとめ役高三十回山内副

母校の体育の先生を二十一年勤められ、 母

副会長で高十七回の清澤健一氏にも寮管

礼申し上げお礼のご挨拶と致します。 色々思い出や書きたいことは様々ありま

感謝申し上げます。

り、全日本選手権や国体などに出場し、NH 共に母校への応募者が増加し、進学成績の向 国に知れ渡り、佐藤先生の文武両道の精神と 交じりなかなか進学成績の向上につながら の制度確立への努力と思考錯誤などが入り 上へとつながって行きました。 KのTV放送によって墨田川高校の名が全 ぬ面もありましたが、佐藤光一校長先生の 以後数年間は歴代校長先生や教職員の皆様 重視型単位制高校として新発足しましたが、 母校もご承知の通り平成十二年より進学 女子水泳の素晴らしい生徒の入学があ

学率の達成と偏差値の向上を見ることが出 来ました。 進学重視型の単位制高校になって以来の進 の命題のもとに生徒育成に務められ、母校が 柴田先生も文武不岐の精神をもって進むと 佐藤校長先生のあと着任された現校長の

星になる」と期待が込められた言葉が実現に が「墨田川高校に新しい風が吹く」、「下町の 近付いたのではないかと思います。 新制度に移行した時、当時の有賀校長先生

なりご協力を戴きました皆様に衷心より御 し今回は十年に及ぶ在任期間中にお世話に すが、また何かの機会に申し上げることに致





進学校としての復活

校長 墨田川25回 柴田 哲

います。
います。
かつての進学校への復活に向け、再出発してかつての進学校への復活に向け、再出発して、平成十九年度から「進学指導推進校」として、また、平成十九年度から「進学重視型単位制高校」として、また、

その中で、文部科学省から、新たな大学入います。

導入され、現在に至っております。 の導入、そして、「大学入試センター試験」が 機会がありました。その後、「共通一次試験」 機会がありました。その後、「共通一次試験」 の導入、そして、「大学入試センター試験」が の導入、そして、「大学入試センター試験」が

この「大学入試センター試験」は、国立大学

協会からの学力低下対策の一環としての提度の大学入学試験から大学入試センター試験の五(六)教科七科目受験が原則となりました。そして、平成二十一年度の入学試験では、九十六%の大学が大学入試センター試験の五(六)教科七科目の受験を課しています。の五(六)教科七科目の受験を課しています。の五(六)教科七科目の受験を課しています。の五(六)教科七科目の受験を課しています。の五(六)教科七科目の受験を課しています。 り、理系は国語・地理歴史と公民から一科目・数学(一)・数学(一)・理科・英語が標準型であり、理系は国語・地理歴史と公民から一科目・数学(一)・数学(一)・理科二科目・英語が標準型となっています。

このような大学入試における改革は、本校の国公立大学への合格者の増減にも大きくを、二十一名でした。しかし、「大学入試センは、二十一名でした。しかし、「大学入試センター試験」において五(六)教科七科目受験が原則となった二期生から急激に落ち込み、試行錯誤しながら、進学指導の改善を図ってきました。

重要であると考えました。 重要であると考えました。 な学力を身につけるための方策・内容を構る学力を身につけるための方策・内容を構る学力を身につけるための方策・内容を構るが、教職員が一丸となって取り組むことが

大・電通大・農工大・横浜国立大等の国公大・電通大・農工大・横浜国立大等の国公大・電通大・農工大・大・青山学院大・立教大・中央大・法政大等の難関私立大学としました。また、これらのターゲット大学としました。また、これらのターゲット大学に合格するための目当てとして、一年次から「大学入試センター試験」レベルの系統的数値目標を設定し、授業や教育活動を展開し、一年次生から「大学入試センター試験」レベルの系統的数値目標を設定し、授業や教育活動を展開し、一年次生から「大学入試センター試験同日模

このターゲット大学は、大学受験偏差値

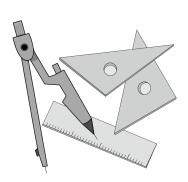
その結果、国公立大学合格増の復活の兆しその結果、国公立大学合格増の復活の兆した。起難関私立大学と言われている「早稲田」た、超難関私立大学と言われている「早稲田」で慶応」「上智」「東京理科」に二十四名、難関私立大学に七十二名の合格者を出すことが出来ました。さな業生の八十三%と著しく向上させることが出来ました。

追い風であると思います。 は、このような教育活動を展開しているに、大学入試センター試験の廃止」が大きでは「大学入試センター試験の廃止」が大きいう提言がなされました。新聞やマスコミ等時、文部科学省から、新たな大学入試改革と

後者の「大学入学希望者学力評価テスト(仮 た)の二つの試験に変わるとのことです。ま が)」と「大学入学希望者学力評価テスト(仮 称)」と「大学入学希望者学力評価テスト(仮 称)」の二つの試験に変わるとのことです。ま だ仮称ですので詳細は分かりませんが、前者 で仮称ですので詳細は分かりませんが、前者 に変わるとのことです。ま が)」の「高等学校基礎学力テスト(仮 が)」の「高等学校基礎学力表別に が、前者

> 新)」の試験は一般的な大学入試において活 がよります。そして、難易度的には、 所者の「高等学校基礎学力テスト(仮称)」の 試験はかなり易しくなる、後者の「大学入学 がまり易しくなる、後者の「大学入学 がまり易しくなる、後者の「大学入学 がまり易しくなる、後者の「大学入学 がまります。そして、難易度的には、 の「大学入試において活

本校では、現在の「大学入試センター試験」本校では、現在の「大学入試センター試験」となり、生徒の力量を高め、かつての話が始まっても、十二分に対応できます。話が始まっても、十二分に対応できます。結びに、今後、百年、百五十年と本校が更に結びに、今後、百年、百五十年と本校が更に結びに、今後、百年、百五十年と本校が更に結びに、今後、百年、百五十年と本校が更にはの学規に追いついていかなければなりません。墨水会並びに美汀会をはじめ、関係各位の皆様方の御支援、御協力をお願い申し上げ、校長の挨拶といたします。



(5)



挨 拶

美汀会会長 善降

お願いします。 いただいております金子善隆です。よろしく 平成二十六年度美汀会会長を務めさせて

周年記念行事が行われ、祝賀会では多大なご 解・ご協力いただき誠にありがとうござい 墨水会の皆様には、美汀会の活動にご理 一昨年、私が副会長時には、盛大なる九十

だいて、墨水会の皆様の母校に対する熱い すが、「墨田川高校全国大会を応援する会」に 年から会長を務めさせていただいておりま 尽力をいただきありがとうございました。昨 ついてご賛同いただき、ご賛助をありがとう ございました。 三年間美汀会本部役員を務めさせていた

思い・愛情を肌で感じ、感嘆たる思いを感じ

ております。特に校歌祭に参列させていただ

き、誇らしげに校歌を歌う皆様に感服いたし

ました。その皆様と御近付させていただいた

ことを誇りに思っております。

等に表れていると思われます。 を指導していただいております。このこと の「文武不岐」の精神で学校生活を送ってお 動や体育祭・七校祭において、柴田校長先生 ります。教職員の方々も同じ精神で生徒たち さて、生徒たちは、勉強は勿論のこと部活 進学実績の着実な向上や部活動での実績

> す。私が学校に行った際は、笑顔で挨拶をし ちの学校生活の規律が守られているという 会に出て人として歩むことの大切な教育の てくれることを喜ばしく思います。これは社 からの生徒たちへの評判も良いとのことで す。部活動の一環として朝の学校周辺の掃 ことです。遅刻をする生徒が皆無とのことで 環だと思います。 また、保護者として嬉しいことは、 校内美化も行っております。近隣の方々 生徒た

幸を祈念いたします。また、 いくことを願います。 高校が来る百周年に向けて、発展・成長して おわりに墨水会の皆様方のご健勝とご多 伝統ある墨田川



平成26年度

平成25年総会(10月5日) ~平成2年10月3日



墨田川10回 難波

第9回墨水会総会 平成25年10月5日 於 上野東天紅

1

れ、最後にいつものように校歌を歌って よる演奏の後各期の近況報告等が行なわ 報告がなされ、最後に宮本監査より監査 副会長より事業報告、谷澤会計より会計 拶、柴田校長の挨拶の後議事に入り、難波 り総会が行なわれました。井上会長の挨 名の方々のご出席をいただき午後五時よ バンド部OB・OG十四名の合計九十一 名、墨汀会三名、演奏をお願いしたブラス 員三名、現職員五名、美汀会(PTA)四 午後八時すぎに散会致しました。 会が行なわれました。若手OB・OGに 報告があり、その後新役員が承認され、す べての議事を終了し、午後六時より懇親 般会員五十名、周年会員十二名、旧職

2. 第21回校歌祭 平成25年10月5日

日比谷公会堂

方々が集まり、井上会長の学校紹介の後 時半からでした。今回も四十名以上の 本校の出番は最初から二番目で、午後

校歌と応援歌を歌いあげました。

3. 役員会

直人

平成25年10月16日 於

り、今年度の総会、懇親会についての反省 かかる)保険等調べる事にしました。 等が話し合われ、又楽水寮の台風被害に ついての報告があり、(修理に二百万円位 井上会長はじめ六名の副会長が集ま

4 広報委員会

平成25年12月10日 於 同窓会室

作る事になり㈱サラトに見積もらせる事 持ち、今回は十六ページのものを三千部 にしました。 二十一号発刊にむけて第一回目の会合を 七名の委員が集まり墨水会だより

第1回常任幹事会兼忘年会 平成25年12月10日 於 川風

5

告が行なわれ、その後忘年会にうつり楽 しい一時を過ごし、八時すぎに散会しま について色々話し合われ、最後に会計報 二十五名の出席者があり、総会、懇親会

6. 広報委員会

平成25年12月19日 於 同窓会室

だよりの原稿の点検等を行いました。 ット作成の会議を行いました。又墨水会 七名の委員が出席し、寮案内パンフレ 祭について話し合われました。又(一財)

「星会に例年通り二百万円を寄付する

12

第2回常任幹事会

平成26年4月9日

於 会議室

7. 広報委員会

平成26年1月16日 於 同窓会室

の割り付けを行いました。 者と話し合いを行い、価格の確認や記事 八名の委員が出席し、㈱サラトの担当

8. 広報委員会

平成26年2月5日 於 同窓会室

者も含め、墨水会だより、寮案内パンフ レットの作成の作業を行いました。 五名の委員が出席し、㈱サラトの担当

9. 広報委員会

平成26年2月10日 於 同窓会室

寮案内パンフレットの校正を行いまし 四名の委員が出席し、墨水会だより、

10. 広報委員会

平成26年2月28日 於 同窓会室

ンフレットの最終校正を行いました。 三名の委員で墨水会だより、寮案内パ

11

平成26年3月18日 於 上海菜館

寄付する。体育館舞台幕については後で なりました。 加入の生徒四名についての取り扱いに 考える。)話し合われました。又墨水会未 寄付について ((一財) 七星会へ二百万円 ついて話し合われ、 井上会長はじめ11名の役員が集まり、 名簿にのせない事に

三十一名の出席者があり、総会、校歌

[平成26年01月11日]

井上会長はじめ八名出席

事が承認されました。最後に墨水会だよ

散会しました。 り二十一号を各期の常任幹事に配布し

13 . 役員会

平成26年6月27日 於 曳舟文化センター

鼻氏を評議員に推薦する事になりまし れました。 た。又今年度の寮使用について話し合わ 氏、清澤氏を理事に、海谷氏、難波氏、竹 れ、墨水会として井上氏、泉妻氏、谷澤 の理事、評議員の選出について話し合わ 十一名の役員が出席し、(一財)七星会

第3回常任幹事会 平成26年7月10日 於 多目的教室

14

多くの参加者を募る事になりました。 なので往復葉書にて出欠の確認を行い、 合われ、今年度は十一月一日という日程 になりました。又校歌祭についても話し 若手会員については二千円会費にする事 について話し合われ、懇親会費について 般(八千円)、周年(四千円)以外に、平成 -七年より平成二十三年までに卒業した 二十九名の出席者があり、総会、懇親会

第4回常任幹事会

15

平成26年9月3日 於 多目的教室

川八回泉妻秀一氏が推薦されました。 ただく事になりました。又新会長に墨田 田まさ江さんにシャンソンを歌ってい のアトラクションは墨田川十八回の高 会について話し合いが行なわれ、今年度 三十四名の出席者があり、総会・懇親

美汀会新年会

[平成26年02月25日]

浄化槽修理、クーラー点検、集金(十月 谷澤氏・清澤氏出張

(一財)七星会理事会

~二月の分)

[平成26年03月25日]

井上氏・谷澤氏・清澤氏・宮本氏出席

[平成26年03月]

三千部完成 墨水会だより二十一号

寮案内パンフレット

楽水寮視察

五千部完成

[平成26年04月15日]

今年度の管理契約 井上氏・谷澤氏・清澤氏出張

七生寮視察

[平成26年05月22日]

井上氏・海谷氏・谷澤氏・清澤氏出張 と食事についての打合せを行う。 浄化槽管理契約、給食センターえぼし 星野屋と管理契約、㈱インテックスと

美汀会歓送迎会

[平成26年05月24日]

井上会長はじめ七名出席

学校運営連絡協議会

[平成26年06月10日]

清澤氏出席

文化祭参加の打合せ

[平成26年06月13日]

井上氏・谷澤氏・佐々木先生出席

文化祭参加の打合せ

[平成26年06月28日]

谷澤氏・清澤氏・佐々木先生・若手 OB三名出席

(一財)七星会理事会・評議委員会

[平成26年07月05日]

井上会長はじめ八名出席

[平成26年08月03日

理、点検を行う 洗面所水もれ床下修

谷澤氏・清澤氏交替で管理運営

会長はじめ十七名参加

七生寮閉寮(後片付け)

[平成26年08月25日・26日]

楽水寮視察

夏期宿泊費精算、洗面所修理、ガス管設 置見積について業者と打合せを行う

[平成26年09月13日・14日]

井上会長はじめ八名参加

を得て展示等行う 階玄関脇広場にて若手OBの協力

総会準備打合せ

[平成26年09月26日]

井上会長はじめ五名出席

東天紅担当者も含め総会および懇親 会について打合せを行う

楽水寮視察

[平成26年07月17日]

夏期宿泊の打合せを行う 谷澤氏・清澤氏出張

七生寮開寮準備

[平成26年07月21日·22日]

清澤氏出張 井上氏・加藤氏・竹鼻氏・谷澤氏

ガスもれ点検、 谷澤氏出張

七生寮開寮

[平成26年07月23日~8月24日]

七生寮視察

[平成26年08月23日・24日]

美汀会 田中さん・古川さん、墨水会

谷澤氏・清澤氏出張

[平成26年09月10日]

谷澤氏・清澤氏出張

墨水会会計報告 平成 25 年度

(単位:円)

<u>始残高</u>

平成25年7月1日

<u>支計算書</u> (平成25年度)

平成 25 年 7 月 1 日から平成 26 年 6 月 30 日まで

資産の部 定期預金(一般口座) 13,000,000 // (寄付口座) 3,000,000 普通預金(一般口座) 5,285,070 // (寄付口座) 1,883,992 現金 306,525 在庫品 1,907,500

資産の部合計 25,383,087

繰越の部 繰越金 26,658,038 △ 1,274,951 前期剰余金増加額 繰越の部合計 25,383,087

<u>閉鎖残高</u>

平成 26 年 6 月 30 日

資産の部 (単位:円) 定期預金(一般口座) 13,000,000 (寄付口座) 3,000,000 普通預金(一般口座) 6,853,859 // (寄付口座) 1,543,102 現金 71,048 在庫品 808,500 資産の部合計 25,276,509

繰越の部

繰越金 25,383,087 当期剰余金増加額 <u>△ 106,578</u> 繰越の部合計 25,276,509

査 報 告 書

墨水会定時総会議長 平成 26年 10月 4日

平成 25 年度墨水会収支計算書及び諸帳簿関係書類を監査した結 果、その数字は正確であり、かつ正当であった。

各帳簿、領収書、証拠書類の保存整理も整然としてあったことを 御報告申し上げます

会計監査 宮 本 旆 司 会計監査 石 井 温

ı l ı ı	_	の部
IIV	Λ.	()) ~ (

(単位:円)

I WY CO HIS			(1 1 1 3 /
科 目	金 額	摘	要
25 年度卒業生入会金	2,512,000	314人× 8,000円	
名簿代 (25 年度卒)	1,256,000	314 人× 4,000 円	
寄付金	1,648,970	92 名と 1 団体	
利子	1,169		
当期収入合計 (A)	5,418,139		

古出の部

2 文山の部		
科 目	金 額	摘要
墨水会会報費	511,350	3,000 部
総会懇親会補助費	256,333	
名簿小冊子代	147,412	350 冊
校歌祭費関係費	95,840	参加費8万円
通信費	245,425	切手代、郵送代
会議費	351,005	常任幹事会、広報委員会、役員会
寮関係費	8,000	七生寮視察補助
涉外費	92,700	美汀会、墨汀会関係
事務委託費	685,800	小荷田さん、谷澤さん給与・交通費
寄付金	2,000,000	(一財)七星会へ
慶弔費	15,750	白田先生へ生花
雑費	16,102	文化祭参加打合せ費等
当期支出合計 (B)	4,425,717	

当期剰余金の部

2 1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/	-	
科 目	金 額	摘 要
当期収入合計 (A)	5,418,139	
当期支出合計 (B)	4,425,717	
当期収支差額 (A) - (B)	992,422	
期首在庫品 (C)	1,907,500	名簿 545 冊
期末在庫品 (D)	808,500	名簿 231 冊
当期剰余金	△ 106,578	前期剰余金 △ 1,274,951
(A) - (B) - (C) + (D)	△ 100,376	刊初村木1万立

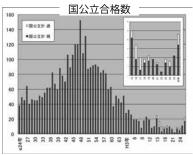
繰越金計算書

前期繰越金	25,383,087	
当期剰余金	△ 106,578	
次期繰越金		25,276,509

以上のとおり御報告申し上げます。

平成 26 年 10 月 4 日

墨水会 会長 井 上 常 会計 赤 津 吉 延 墨水会 澤 会計 谷 尚 樹



早慶上理合格数 ● 中華工程計 編 ○ 中華工程計 編 120

学や、難関私立大学の墨田川高校では国 催されています。同窓会から 教諭から構成され、年三回開進路指導、総務の各部の主幹 議題になってしまいます。 田 すことがどうしても主 前会長と私 高校では 0) 二名が が進学を 公立大

化の委員と学校側からは、妳中学校長、同窓会、教育専門会、元校長、地元財界人、地云 長、副校長と教務、生徒指導、 、同窓会、教育専門式、地元財界人、地元 ぬらは、校、教育専門

位制高校になった時正式にめられ平成十二年に試行として始平成十二年進学型単の目的で、墨田川高校では、 営連絡協議会はPTA、自治平成二十六年度の学校運 スタートしました。 平成二十六年度 の学校

十七人と増え、早慶上理も上学現役合格者は五人十一人ます。この三年間で国公立大 学校であると紹介されてい治、A青山、R立教、C中央、治、4青山、R立教、C中央、ジィマーチ(G学習院、M明 ボトム かなくてもよい学校、塾に行は面倒見のよい学校、塾に行 されました。グラフでみると 体は大幅増となったと報告向きで日東駒専を加えた全 ターネッ 努力、苦労に感謝します。 見えます。長い間の先生方の かなり前から墨田 (底)を脱出したかに トで出ており、 Ш 特 高

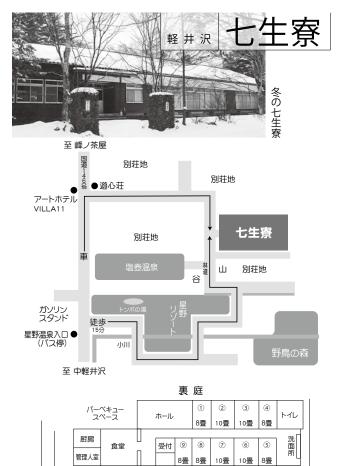
報告されました。 その成果が出てきたこと 拶することを実践した結果、 め朝学習を取り入れ、校門に活動を行えるようにするた 立って遅刻をチェ い目標を持って勉強、 ため生活を規 ックし、 クし、挨門に 正

Aや地元の意見を聞いてして外部の意見であるP

いて学

校運営に活かしていこうと

墨田川17 回 健



〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉字赤岩2148 電 車 東京駅より新幹線あさま号で1時間35分 「軽井沢」駅下車、西武高原バス(草津温泉行)20分、 又は中軽井沢駅よりバス10分、

中庭

駐車場

「星野温泉入口」より徒歩10分 自 動 車 ➡ 国道146号峰の茶屋方面 アートホテルVILLA11

λロ

旧風呂

中庭

城北信用金庫看板(遊心荘)右折1分

利用期間 7月18日から8月23日まで

申込方法 6月1日より7月17日までは学校にて予約

受付を行います。

学校受付 203-3611-2125 (小荷田) 7月18日以後の申し込みは直接寮へ

寮 受 付 ☎0267-45-5672(谷澤・清澤)

料 金 (一泊二食付き)

大人(中学生以上)

5,000円

子供(小学生以下3才以上)

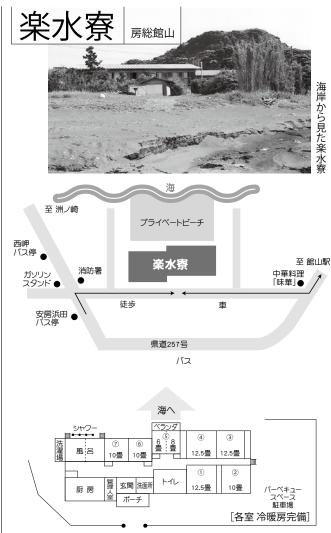
4,000円

素泊 大人 3,000円

子供 **2,000**円

休 憩 **1,000**m(大人) **500**m(子供)

食事が用意出来ない場合がございますので、申込時に確認してください。



〒294-0303 千葉県館山市浜田160

電 車員 東京駅よりビューさざなみ号 2 時間13分 内房線「館山」駅下車、JRバスにて30分、 「安房浜田バス停」より徒歩 5 分

バ ス 東京駅八重洲口より急行バス館山行1時間45分 自動 車 バス通り(房総フラワーライン)洲崎方面 中華料理屋(味華) 脇右折3分

利用期間 原則として通年ご利用いただけます。 申込方法 7月18日より8月31日までは

寮 受 付 **☎0470-29-0127** (管理人網代) その他の期間、及び6月1日より7月17日 までの夏期予約は

学校受付 ☎03-3611-2125(小荷田)

料 金素泊

7.8月 大人 3,000円(中学生以上)

子供 2,000円(小学生以下3才以上)

休憩 2,000円(大人)1,000円(子供)

7·8月以外 大人 **2,000**円

子供 1,000m

休憩 1,000円(大人)500円(子供)

食事については、寮で注文してください。(お弁当・刺身の舟盛等) 尚、庭にてバーベキューを行う事が出来ます。(バーベキューセット使用料1台500円)又、厨房も利用出来ます。(使用料1日500円)

楽水寮管理人として.

を迎えました。

七高生の夏期

第22号

会だよりに出す けて早や十二年 を取りました。 ついたままペン 文章ですが思い のまれ、つたない 方に感想文をた ためにと幹事 この仕事を受 台風は大変でした。屋根が飛び、い様に見廻っています。去年の いました。 が、親切な皆様に手伝ってもら 近所の人達に迷惑をかけました

淋しい思いをしました。今年は 来て頂ける様、皆で待っていま 七高生の皆様に勉学にはげんで 大学生、社会人に成っても遊 去年は学生が来なかったので

出来る限り御役に立ちたいと頑 びに来てもらえる様にと思って 張って行きたいと思います ると、うれしい限りです。今後も 仕事をしています。 何年たっても遊びに来てくれ

役をして長年尽くしたとして私 様でその神社の明をします。お蔭 たあと神社の説 で神社掃除をし 食事の実習、翌日 の日の夕方から はじまります。そ 初々しい態度で で元気な挨拶、 実習では、初対面

の前がすぐ海、子供も大人も喜 さ、そして相手を思う心を養っ きした顔、グループ生活の楽し ると思います。帰る時の生き牛 んで二泊三日の実習を過してい は国や市から表彰されました。 て頂けると思ってます。 寮は五十年以上も前に、 寮はロケーションも良く、目

も大変、

はありません。風呂も昔風、台所

た家なので今時の新しい施設で

り、昔風の民宿同様にセキュリ

使うとブレーカーが切れた 部屋も電気も少し多目

玄関前にて、 網代夫妻

七生寮視察報告

墨田川 15 回 加藤多恵子

が自分の中学のクラス

した。墨汀会の参加者 含む二十名が出席しま

になりました。 さって、とても賑やか メートを多勢誘って下 ~二十五日、 昨年八月

恒例の軽

井沢視察旅行には海

井上前会長を

と大変心配したのでは かけたいと思います ていただけるよう働き 等の行事で寮を利用し 年は生徒達が林間学校 る事が出来ました。今 すが、予想以上に一般 ない事になり、運営上 なる御利用をお願い致 します。 方々が利用して下さ 今回は生徒が使用し 大巾な赤字は避け



食堂にて、井上前会長を囲んで

平成二十六年度墨水会総会 報告

る中、八時すぎに全員で校歌をうたって散 シャンソンや各期の活動報告等が行われ 墨田川十八回の高田まさ江さんによる

無事総会が終了した後、懇親会に移り、

谷澤 尚樹 墨田川 15 回

総 期 主

新会長泉妻氏挨拶

があり、その後会長の司会で議事にうつ 今の墨田川高校の様子についてのお話し り、難波副会長による事業報告、谷澤副会 七十名の出席者がございました。 名現職員四名、旧職員一名美汀会(PTA) 天紅にて開催されました。当日は会員五十 成二十六年十月四日午後五時より上野東 三名墨汀会 (PTAのOB会) 三名の総勢 井上会長の挨拶の後、柴田校長によって 第九十二回墨水会総会及び懇親会は、

秀一氏が推薦され拍手をもって承認されその後、新会長として墨田川八回の泉妻 われ諒承されました。 査により、全て完全ですとの監査報告が行長により会計報告が行われ、最後に宮本監

祭

水会会長の学校紹介

日

(火) 文化の日です。

多くの人の参加お待ちしています

受賞の栄誉に輝かれま

加を得て盛大に開催されました。来賓

叙勲受賞を祝う会」が百数十名の参

として江東区長、

江東都税事務所長、

国税

局関係者等々が参加されそれぞれ 東京納税貯蓄組合総連合会会長、 勲で「旭日

雙光賞」

平成二十六年度春の叙

受けておられます。

平成二十六年四月十日休に錦糸町のア

この叙勲をお祝いすると言うことで

ンフェリシオンに於いて「大木善夫氏

東京校歌祭実行委員

墨田川 17 回

加しました。泉妻墨 ましたが約四十名参 ないのではと思われ たので参加人数が少 朝から冷たい雨でし 分のところにあり、 線荻窪駅から徒歩七 れました。JR中央 並公会堂にて開催さ 一月一日(土)杉

を斉唱しました。 階地下二階建ての 後、応援歌と校歌 杉並公会堂は地上

ビルで日比谷公会堂

れました。また八つ みに各校に割り振ら を練習場として分刻 はできずビル内にあ る五つの小スタジオ ように外では練習

やすかったので無事歌い終えること で練習場所が一階入口正面でわかり 置し対応しました。 墨田川高校は一階入口に案内人を配 動するので、困難が予想されました。 舞台横というように時間によって移 置き場が一階又は地下、待機場所が 会場で受付が二階、 として割り振られました。初めての ある楽屋を荷物置場 幸い出演が三番 練習場所と荷物

> の四大学で二十校でした。 高校と東大、一橋大、早稲田、 ができました。 今年の出演校は、 昨年と同じ十六

二十二回校歌祭

は 度

平成二十六年

会堂隣りのタイ料理店がなんとか開 となり会場の確保が大変でした。公 日でも三時から五時までが準備時 杉並公会堂になりました。十一月三 いてくれたのでそこで行えました。 省会をしました。荻窪周辺は、土曜 次回二十三回校歌祭は抽選の結果 プログラム前半が終わってから 間



会長として納税関係の指導をして来ら

泉妻 秀 墨田川 8回 野での功績を認められ 氏は長年の税務関係分 一十年卒)の大木善夫

成十年から現在まで江 年まで法人会亀戸第七 した。 東東納税組合連合会の 支部長を務められ、 十三年から平成十五 木さ h は 昭 平 和

年からは東京国税局管内納税貯蓄組合 長賞」、「東京都主税局長賞」、「江東区 間これらの功績により「江東東税務署 会理事をも務めて来られました。この 連合会副会長、 れました。これらに加えて平成二十三 務大臣賞」と、税務関係の表彰を総な 京国税局長賞」、 長賞(納税功労)」、「東京都知事賞」、「東 全国納税貯蓄組合連合 「国税庁長官賞」、「財

来ました。

れ盛大な拍手で祝宴を閉じることが出 伴作詞・弘田竜太郎作曲の名歌に酔わ

る七中二十回生 墨水会副会長を務め (昭和 外でも警察関係・他で「警視総監賞」 地域社会への貢献に対し諸々の表彰を の叙勲でした。大木さんは税務関係以 長賞」、「江東区長賞(自治功労)」と、 通部長連名賞」、「全日本交通安全協会 「警察庁長官・全国防犯協会長連盟賞」 めにして来られたことの集大成として 「関東管区交通安全協会長・警視庁交

作り出され大変和やかな式典となりま げました。他の参加者の皆様も幸田露 た私ども墨水会の井上会長以下の役員 の意・祝意を述べられました。 校校歌を歌い上げお祝いの席を盛り上 木さんを囲んで同窓生全員で墨田川高 者も多数居られ、懇親会の最後には大 した。参加者の中には墨田川高校出身 生も多数参加され、同じく参加してい 同と七中・七高同窓の輪が会場内に 大木さんの昭和二十年卒の七中同期

国 墨田川高校までの が道端にポツンと立っている。いまや カラフス 会

■ 「横丁・路地裏歩き記」 墨田川高校までの

像に一礼し、枕橋を渡り隅田公園に入る。追ってくる。橋を渡って区役所脇の勝海舟の田区役所の建物の隣にスカイツリーの威容が草駅四番出口を出たら目の前が吾妻橋だ。墨平成二六年一月一四日(火)地下鉄銀座線浅

一五○年前の江戸時代に水戸徳川家の下屋を歩けば江戸時代の雰囲気はかすかにしか伝しかしいまや隅田公園となった水戸家の庭園狭いとは言え贅沢な大名屋敷の庭園である。敷だったところ。後楽園の上屋敷に比すれば敷だったところ。

着物姿の記念写真を撮っていた。婦が番傘を差して庭園の緑の中で色鮮やかに脇では結婚式を挙げたばかりの和装の新婚夫脇のの一角に撫牛の牛嶋神社がある。神社

ら出て来た処をボオーッとして見送る。合がある。若い芸妓さんがはからずも玄関か名以上の芸妓さんが登録している向島墨堤組名以上の芸妓さんが登録している向島墨堤組る。江戸時代に三井越後屋の厚い信仰があっる。江戸時代に三井越後屋の厚い信仰があったがある。若い芸妓さんが登録して見る。左手に稲荷神社を出て見番通りに入る。左手に稲荷神

曳舟川通り近くまで行くと森鴎外旧居跡の碑右折して桜橋通りに入り水戸街道を横切り

(11)

の「片恋」の一節の風景は想像だに出来ない。ろを、♪北原白秋詩・多田武彦の男声合唱曲ていたと言う♪、曳舟の水のほとりをゆくこ流れになり影も形もない曳舟川が付近を流れが道端にポツンと立っている。いまや地下の

の鴻月と羽子板資料館がある。 作家吉行淳之介の作品「原色の街」舞台と でなった鳩の町商店街。この通りにレトロカ なった鳩の町商店街。この通りにレトロカ をった鳩の町商店街。この通りにレトロカ をった鳩の町商店街。この通りにレトロカ

度墨堤通りに戻り白鬚神社をめざす。あった。もうここから母校はすぐなるも今一囲いがされておりうっかり見過ごすところで囲いがされておりうっかり見過ごすところで

カフェ、に入る。

添えを得て開いた向島百花園。 江戸町人文化が花咲いた頃に文人墨客の力

季節にな場所である。今日は百花繚乱の時ではないが、学時は勿論卒業してからも訪れたことのないとは言え小生には初めての所であり高校通



(玉の井カフェ)



小説の舞台玉の井いろは通りに行き〝玉の井ある。玉の井の面影はなかなか見当たらずも雅を装うべく題名を「濹東綺譚」としたものと「玉の井双子」として作品を出した。その後風記を書いた永井荷風によると最初地名より

校が見える。 後の横丁を右折すると七高の徽章をつけた母治通りを横切り水戸街道に沿って少し歩いた「玉の井カフェ、からもと来た道を戻る。明

路地裏歩き記」の拙文はここで終わります。ことかと驚きつつ墨田川高校までの「横丁・まだ書ききれない旧跡、記念碑が何と多い

て亀戸に行く。 と元気がなくなり東武曳舟駅から電車に乗っとこから歩いて亀戸まで行くにはもう時間

校のそばにあることを遅まきながら知る。記、は無い。こんな味わい深い横丁・路地が母ことが無ければこの拙文、横丁・路地裏歩きことが無ければこの出文、横丁・路地裏歩き

杯呑み会が始まった。四十三年前に卒業の古希を越えた仲間との

に多い。

情緒あ

どまこと

氏が座りしばし近況報告。幾作氏、三宅、戸張隆氏、石井昭徳氏、荒木英剛幾作氏、三宅、戸張隆氏、石井昭徳氏、荒木英剛氏、鈴木靖彦氏、米山至任氏、山崎哲也氏、則武座席の順に八幡征夫氏、横井正男氏、斉藤勉

軽井沢到着した。 軽井沢到着した。 は、十時に東京駅に集合。十時 は、十時に東京駅に集合。十時 にからせに座る。話題は高校時代の思い出 にからせに座る。話題は高校時代の思い出 にからからなま号に乗車した。自由席に全 は、十時に東京駅に集合。十時

となった。 人がいろいろ説明をしてくれ、有意義な散歩暑い。木陰を選んで散策。生物部長経験者二

がある。

がある。

がある。

がある。

がある。

がある。

がある。

感じた。

「関ルートで来た二人を加え、夕餉が始まる。

「関ルートで来た二人を加え、夕餉が始まる。

下で夜も深くなって行った。食後、我々は、庭に席を変えて宴会。星空の

勃、さすがに涼しい。長袖を纏う。早起き

輩

0)

り、二回目の催しとなりました。

全クラスの合同同期会を開催してから五年ぶ

満五十歳を記念して平成二十一年に初めて

第三十回卒業生の同期会を開催しました。

平成二十六年六月七日、上野「パセラ」にて

是田川30回

第 30

回同期会

長野

泉

者で盛り上がり、三年時の担任の先生方(渋あいにくの雨でしたが、九十名近くの参加

生)のご臨席も叶って、昔話に花を咲かせまし

有志による漫才やカラオケ等もあり一次

谷先生、田辺先生、高木先生、葛西先生、由良先

の連中は散歩に出かけた。蝶の姿が少ないの

度を整えた後輩たちが出てきた。道具や採取 たことを思い出した。 赤鼠がいた。戦後の食糧難の時代、それを食し したものを大切そうに持っていた。その中に 朝食後、玄関前にたむろしていると、帰り支

中に生ま い。昭和十九年~二十年生まれの我々。戦 ○○大学を目指します。夢多き背中が頼も

送って欲 ラス会で な人生を らも戦争 負ってき しい。青春 本で、幸せ た。これか れ、平和を 手たちに 夢を後 ない日

0)

(七生寮前)

会、二次会と五時間ほどの時間を取ってあり まだ積もる話がたくさん残ってしまったよう ましたが、あっという間に過ぎてしまい、まだ

再会しようと誓い合いました。 して、ご冥福を祈りながら、次回も皆が健康で また、この五年間に亡くなられた方もいら

うと話し合っています。 てきたので、還暦に向けて新たな企画をしよ れていて、若い頃に比べて集まりやすくなっ いた企業戦士達もそろそろ東京に戻って来ら 間を持てるようになったり、地方に転勤して 今後は女性も子供から手が離れ、自由な時

Facebook等を活用した案内方法も検 討中です。 知を出すことができない方も多く、今後 ただ、転居先が分からず、開催の案内通



(上野パセラ)

手で養蜂をしているのを見せて戴き大変勉強

たことがありませんでしたが、蜂を飼ってい ませんと教えられ、生まれて始めて蜂の飛び る生物部の生徒さんが、蜂を威嚇したり攻撃 しなければ蜜蜂はけっして人を刺したりはし 蜂にさされるのが厭で今まで蜜蜂の巣は見

そんな訳で私も七高祭では種々貴重な体験

年に一度のこのような他には出来ない貴重

墨田川3回 墨田 『七高祭』に初参加して 川高校文化祭 井 上 常

です。 夏休み明けの九月に催される文化祭『七高祭 主的に開催するイベントがあります。それが 墨田川高校では、 毎年在校生の皆さんが自

幕が高々と掲げられております。 開催期間中校舎正面に数十基の手造り懸垂

会員が参加見学しています。 この催しには毎年墨水会にもご招待があり

像の放映、吹奏楽の演奏、茶道部裏千家の手前 強のための少ない余暇を上手に使い手作りで などの部門別に研究発表、作品展示、音楽や映 部の教室・廊下等のスペースを利用して、一 と、もてなし軽食の接待等生徒の皆さんが勉 年次生から三年次生・各部活・委員会・有志 トなのです。 マンスなどを一般に公開する文化的なイベン 作製した貴重な研究や修練、そしてパフォー (日) の二日間に学校の校舎五階までのほぼ全 去年の七高祭は九月十三日(土)~十四日

隣の皆様も十二分にその催しの楽しさを理解 られない人々の来場でとても賑やかです。 されているので、二日間の学校は普段では見 私も数年前の催しの時、屋上で生徒さんの この催しには数十年の伝統と歴史があり近

交う巣箱の中を見ることが出来ました。 になりました。

や見学ができました。

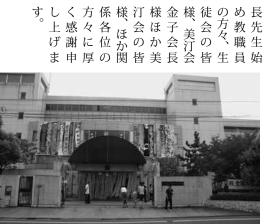
し、谷澤、清澤両副会長が中心となり墨水会の のEV前のホールに展示スペースを戴き若手 さんや近隣の方々にPRしたいと考え、今年 年に及ぶ墨水会の歴史と資料、同窓会が特に PRを行うことが出来ました。 OBや担当の佐々木先生の心強い支援も頂戴 も生徒会さんも快く受け入れて下さり、一 たところ、柴田校長先生はじめ学校当局さん からこの催しに参加させて戴くようお願いし 管理などをこれから母校を巣立つ生徒の皆 支援を惜しまない七生、楽水二寮の運営、維持 き卒業生の動向や同窓会の活動、そして九十 な催しにOB会である墨水会も参加させて戴

しかできないことがある』です。 七高祭の今年のテーマは『七高冒険王~今

となったようで大変な人出でした。 にか魅力的でありいつになく素晴らしい催し このテーマにのっとった今年の七高祭はな

し、大勢のOBの皆さんに立ち寄って戴きま お陰様で私共の同窓会の宣伝も出来ました

刻んで戴き大いにPR効果がありました。 紙上を拝借し、



また生徒さんの作った立派なパンフに名を お世話になりました柴田校 (正門よりたれ幕風景)

平成26年度(第66回生他)大学・短大合格状況

国公立大学 合格者延べ人数

大学名	現役	過年	計
帯広畜産大	0	1	1
群馬大	0	1	1
筑波大	1	0	1
茨城大	1	0	1
埼玉大	1	2	3
千葉大	3	1	4
東京海洋大	2	0	2
東京学芸大	2	1	3
埼玉県立大	2	0	2
首都大学東京	5	0	5
国公立大学計	17	6	23

226

私立大学	合	格者延々	べ人数
大学名	現役	過年	計
早稲田大	8	4	12
慶應大	1	5	6
上智大	9	5 5	14
東京理大	6	2	8
上記4大学計	24	16	40
同志社大	0	1	1
上記1大学計	0	1	1
明治大	7	5	12
青山学院大	4	2	6
立教大	15	1	16
中央大	10	2	12
法政大	27	5	32
学習院大	9	1	10
上記6大学計	72	16	88
成蹊大	7	1	8
成城大	5	2	7
武蔵大	11	0	11
明治学院大	12	1	13
上記4大学計	35	4	39
日本大	33	13	46
東洋大	74	3	77
駒澤大	14	2	16
専修大	15	2	17
上記4大学計	136	20	156
麻布大	1	0	1
共栄大学	2	0	2
國學院大	6	2	8
国際医療福祉大学	2	0	2
国際武道大学	1	0	1
埼玉工業大	1	0	1
城西国際大	1	0	1

大学名	現役	過年	計
湘南工科大	0	1	1
白梅学園大	2	0	2
聖心女子大	1	0	1
洗足学園音楽大	2	0	2
つくば国際大	2	0	2
日本工業大	3	0	3
日本女子体大	2	0	2
日本女子大	0	2	2
日本赤十字看護大	2	0	
日本赤十字広島看護大	0	1	1
日本薬科大	1	1	2
星薬科大	1	0	1
明治薬科大	1	0	1
横浜薬科大	0	1	1
麗澤大	1	0	1
和光大	1	0	1
亜細亜大	17	0	17
杏林大	2	0	2
学習院女子大	1	0	1
共立女子大	4	0	4
玉川大	3	0	3
工学院大	4	5	9
高千穂大	1	0	1
国士舘大	12	0	12
桜美林大	3	0	3
実践女子大	6	0	6
芝浦工大	14	5	19
淑徳大	1	0	1
順天堂大	3	0	3
女子栄養大	6	0	6
昭和大	1	0	1
昭和女子大	8	1	9
神田外語大	8	0	8
神奈川大	4	0	4
聖徳大	9	0	9
跡見学園女子大	5	0	5
千葉工大	7	4	11
千葉商大	1	0	1
創価大	3	0	3
大妻女子大	5	1	6
大正大	18	0	18
大東文化大	8	1	9
拓殖大	6	1	7
帝京科学大	2	0	2
帝京大	12	2	14
帝京平成大	8	1	9
東海大	11	2	13
1			

墨田川31回 石井

大学名	現役	過年	計
東京音楽大	0	1	1
東京女子医科大	1	0	1
東京医療保健大	2	0	2
東京家政学院大	3	0	3
東京家政大	12	0	12
東京経大	8	1	9
東京工科大	6	0	6
東京工芸大	5	1	6
東京成徳大	2	0	2
東京聖栄大	1	0	1
東京電機大	10	3	13
東京都市大	1	1	2
東京農大	5	0	5
東京福祉大	3	0	3
東京未来大	2	0	2
東邦大	4	0	4
東洋学園大	2	0	2
武蔵野大	9	0	9
文京学院大	9	0	9
文教大	8	0	8
北里大	4	1	5
明海大	4	0	4
目白大	6	0	6
立正大	6	1	7
流通経大	2	0	2
和洋女子大	3	0	3
獨協大	18	1	19
私立大学計	629	98	727

期大学 短

合格者延べ人数

現3年次生(第67期生)平成26年12月時点で

のの

短大名	現役	過年	計
大妻女大短大部	4	0	4
聖徳大短大部	1	0	1
創価女短大	2	0	2
戸板女子短大	1	0	1
東京家政短大	3	0	3
日本歯科大東京短大	2	0	2
鶴見大短大部	1	0	1
東京成徳短大	1	0	1
女子栄養大短大部	2	0	2
短期大学計	17	0	17

現役の欄は平成26年3月に卒業した第66回生 の実績です。過年の欄はそれ以前に卒業した者

で、連絡のあったもののみ計上してあります。

者が出ています。

〇入試等で、次の大学・短大に合格

これまでに指定校推薦、公募推薦、

明海大・明治学院大・獨協大

日本大(4)・文教大・北里大(2)

大・二松学舎大・日本女子体育大・

◎短期大学(計1名) 東京家政大短期大学部

業大・東京薬科大・東邦大・東洋 聖徳大(2)・帝京大・帝京平成大・ 順天堂大・女子栄養大・女子美術 東京家政大・東京工科大・東京農 大・昭和音大・昭和女子大・昭和大・ 西学院大(2)•芝浦工業大•秀明大• 立教大・中央大・法政大(3)・関 東京理科大(2)・学習院大(3)・

私立大学(計47名) 首都大学東京 健康福祉学部

早稲田大・慶應義塾大・上智大(2)・

18日)後、私立大学の一般入試、 ◎国公立大学(計2名) 立大学の個別試験が始まりますので、 合格者数はさらに増えていきます。 (カッコ内は複数合格者がいる学校の 東京学芸大学 大学入試センター試験(1月17日 教育学部 国公

平成26年度 部活動報告

墨田川23回 百瀬 健一

運動部19部・文化部18部のクラブが「文武不岐」の基、活発に活動しています。

\E	丢礼	立17
1里	単川	

• 秋季大会

男子団体

女子団体

ベスト8 ベスト16

~ 43 HP					
卓球部			•墨東杯 争奪剣道大会	≥ 里子	総合2位
	シングルス・ダブルス	4 同能准	坐木们 于导则担人	· 方士 女子	総合2位
・関東大会予選			• 高体連 第一支部大領		3位
・インターハイ予選	シングルス	3回戦	一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	男子2年生の部	•
	ダブルス	4回戦進出			Aチーム 1位
+=				女子の部	Aチーム3位
女子バスケット部			□ > ::- \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		
・春季関東大会	- »	3回戦進出	男子硬式テニス部	5.5.42.1	2 🗆 🗆 🗆 🖰 🗆
・夏季大会	Bブロック	2位	・新人戦	シングル	3回戦進出
・新人戦		2回戦進出	・都立大会	シングル	3回戦進出
男子バスケット部			ソフトボール部		
・春季関東予選	インターハイ	ベスト64	・春季大会・インター	ハイ 籾大会准出	ベスト32
・ 哲学 関東 ア 選 ・ 新 人 戦		ベスト8	・日子八五・イノノ	八八 "即八五连山	1732
・ 利八戦 本大会出場権獲得(2:	第3支部大会	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ハンドボール部		
个人云山场惟货(T)(Z)	午建祝)		・国公立大会	2回戦進出台東区民大会	優勝
ナフバー ギ ロが			・		優勝
女子バレーボール部		2/=	・ユア川オーノン人云	注事 技作	後的
・春季リーグ戦・新人戦	11 <i>– F</i> i	3位 4位	軟式野球部		
・新人戦 ・ 2 部大会	リーグ	•	取込む場合・春季大会(東支部大会)	≥/• 百委+-△	3回戦進出
• 2部人云		4回戦進出	科学人云(宋文部人)・秋季大会	マップ 夏字八云 - ブロック予選 決勝:	
田フバレーギ 山並			* 似乎八五	ノロファブ医・大勝	ᄩᇄ(ᄼᄱᄼᄼᄱ
男子バレーボール部	11 4 ,865	2位	ソフトテニス部		
・関東大会予選	リーグ戦		・春季大会・新人大会	男子	2回戦進出
・インターハイ予選	リーグ戦	3位	* 甘子八云 * 机八八云	力丁	2 凹拟连山
・新人戦	リーグ	3位	陸上部		
・理窓杯		第3位		部 学年別 陸上競技選	25年长十二
14 4 ±07			*同件建 第2 * 3 文	部 子平別 隆工脱权》 2年1,500M	等6位 第6位
サッカー部	\#.II	₩ > □ ₩\# III		2年1,300M 3年5,000M	第6位
・高校選手権都大会	進出	都2回戦進出		3 11 3,000 W	第 0位
古古初 바다니 커니		都ベスト16	水泳部		
東京都 地区トップリックスト級工作 第1地区		残留決定	・第65回 関東高等学	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
•新人選手権 第1地区) ツ20ケ ぎロ	3年 布施谷結花	-7文英子作 100M自由形	決勝2位
(2/年度4月 関東人	会都予選 出場権獲得)※28年ふり	3十 小心中间16	200M自由形	決勝5位
バドミントン部			1112— 40	200M日出ル 00Mフリー 決勝6位	
・インターハイ予選	男子団体	2回戦) V T		· 治・片山・櫻井)
・新人戦	为丁凹件	団体3回戦進出	・ 筆82回 インターバ	イ 全国大会(日本高等	
・新人戦・新人戦	男子個人	四件 5 回転進出 3 回戦進出		自由形予選 9位	1.1亿四八亿/
・女子個人	刀」凹八	3位 3位		ョエルアと フロ ド予選 13位 3年 布	施谷結花
メリロハ		2 177			年の機力
ボート部				コロル)と 20位 2 00Mフリー 14位	. 12/1/2/3
・インターハイ予選	女子シングルスカル	3 位) V T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	治・片山・櫻井)
・関東ブロック	女子シングルスカル		• 東京都高等学校新人		/H / HH 19/1/
・東日本新人戦	男子舵手付クオドルプル 男子舵手付クオドルプル		女子総合		
不口个们八形	女子シングルスカル			200M・リレー 3位	
• 関東高等学校選抜大会				700M プレー 3位 M自由形 第2位 櫻井	:美乃
对不问 寸于"从还"从八工	く 女	出場		平泳ぎ 第3位 高橋直	
	メリケノルヘルル	ш‴		バタフライ 第1位 ド	
剣道部			×1 2014	第6位 原	
・関東大会予選	女子	ベスト16	女子 100	ポリロール M平泳ぎ 第8位 奥田	
・インターハイ予選	男子団体	ベスト32		Wii がら 第6位 英田 Mメドレーリレー 第6	
	男子個人	ベスト32		Wアイレーテレー ポロ M自由形 第8位 伊藤	
	とし 一直 アイ	(3年千君)		が日出ル 第6位 かぶ 背泳ぎ 第4位 林 糸	
	女子団体	ベスト16		平泳ぎ 第7位 鈴木	
	入」出作	× 1 10	2014	1 " > > > > > > > > > > > > > > > > > >	, H

文化部

写真部

- · 第21回全国高等学校写真選手権「写真甲子園2014」大会 準決勝進出
- ・すみだ環境フェア2014 フォトコンテスト 入選 (1年田嶋千聖)
- ・第59回江東5区写真コンクール ユース賞

(越智日向子・田嶋千聖・佐藤綾香)

·第37回東京都高等学校文化祭 写真部門 中央大会 優秀賞 三浦真梨花 (関東地区高等学校写真展 山梨大会 出品) 入 選 (深作菜摘・佐藤綾香) 第36回よみうり写真大賞 出品

音楽部

- ・第81回 NHK全国音楽コンクール 東京都予選C「銀賞」
- ・第37回東京都高等学校文化祭 音楽部門 第5地区大会・中 央大会 出場
- ・平成26年度 634 サミット 出演

演劇部

·東京都高校演劇連盟 城東地区大会 「激励賞」

茶道部

- ·東京大茶会 席主
- ·第37回東京都高等学校文化祭 茶道部門 中央大会 九条館 席主

吹奏楽部

- ・第54回東京都高等学校吹奏楽コンクール ハイスクールバンドフェスティバル2014 「金賞」
- ·第52回東京都高等学校吹奏楽連盟 定期演奏会 出場
- ・第20回日本管楽合奏コンテスト 全国大会 「優秀賞」

- ・2014TAMAアンサンブルフェスタ 金管八重奏「金賞」 フルート四重奏「銀賞」
- ・第38回東京都高等学校アンサンブルコンテスト 金管八重奏「銀賞」 サクソフォーン五重奏「銀賞」

放送部

- ・NHK放送コンテスト 都大会出場
- 東京都高等学校文化祭 秋季放送大会出場
- ※上記部以外 運動部は、「柔道」「女子硬式テニス」「ダンス」。文 化部は、「美術」「生物」「天文」「フォークソング」「漫画」「パソコ ン」「家庭」「英語」「物理・化学」「華道」「文芸」「邦楽」があります。 特に、「柔道部」は、指導力のある顧問が今年度より着任し、今後 の活躍が期待されます。

また、本校において平成18年度より導入しました「入学者選抜 における文化・スポーツ推薦」制度を実施する部は、「水泳部」 「サッカー部」「剣道部」「男子バスケットボール部」「柔道部」の 5つの部です。なお一層の活躍が期待されます。

混乱時 き受けられ以後現 卒業の七中十八回生で、 て母校のため、 貢献を戴きました。 つもご一緒に幹事会に出席され くされました。 同期 一水会の発展に多大な寄与とご |幹事としても貴重な存在とし 坂本義雄氏は昭 永久世話人であり、 0) から同期のまとめ役を引 幹事毛利英三氏とは 同 和十 期のために尽 在まで十 同窓会常 九 年三月 戦 八回 後の

合

堂

ります。 にて自 沢で病を得られ、 母校支援の募金などは 念ながら薬石効なく永眠され 先に実行して下さる同期会であ 大変活発 た。 坂 凣 回 本氏は昨 真に痛恨の至りでありま 宅ご療養中で 0) に同期 な活 =年夏 会は母校 動 を ご家族の 避 行 暑先の たが、 0) 毎 7 っために 口 お 看護 真っ り 残

第であります。

ご貢献

に深く感謝申し上

立げる次

現

逝去されました。

0

ため本年一

月 坂

 \pm

五.

日に

一んで哀悼の意を表すると共 在までの墨水会に対する

墨水会の常任幹

事を務

がめら

七中

·第十八回

0

本義雄氏

昭

十七年度より六

+

お

人の熱意ある活動により

雄

氏

七中 回 昭 和十九年三月卒



郁立第七中学校

小

第16回

第 12 回

福 島

会計 墨田川10回 平成26年12月

団法人七星会へ二百万円の寄付をさせていただきました。 今回は八十四名の方々と二団体より百三十六万百五円(利息も含む)のご寄付を頂戴いたしました。例年通り一般

四百九十万円と少なくなっております。今後共二寮維持のためご協力の程、宜しくお願い申し上げます 今回も皆々様の多大なご支援がございましたが、六十万円以上の赤字になってしまいました。寄付金残高も

幸賢高澄次郎香明雄 博千藤是藤文忠義弘喜欣 賢高澄耕 秀 愛秋五公一男彦雄 一市一 男 第 23 回 森毛三堀広 小 海 大片内中土 善秋木岩斎荒 當元村井藤川 木田田井屋 野利松 野谷 真 利 勝健庸一 善利勝 弘 英義秀栄 司一雄三淳博 澄宏 夫男久更吉 博三信成一 都立墨田 第2回 第3回 青伊長本牛 俗 間 山 釜 兵細内中三飯島梶 井 大 田森青伊 井 中 頭江田村木田村原 上 滝 節 英博良鉄利元徳 常 敏 昭 操 優 一鉄三淳 浩 郎 夫郎 夫夫郎 夫 勝公万吉也一紹二 夫 第 13 第8回 第 12 回 第6回 回 大谷内 佐々木 伊村菊 田 中比鈴 高 近 Ш 原 藤田池 中 村 間 木 村 内山 藤 保太郎 光 樹 良由 和満正 博 征 市政敏 頼 幸 五郎 彦昭 雄 昭子男 志 浩夫雄昭 利 勲 第 18 第 16 回 第 30 第 29 回 第 15 東京コカコーラボトリング

中戸鶴鈴白坂大大恵氏松三津鶴島谷間木井本根保畑橋本宅村田

「墨水会だより」

宮

本

雄

司

第22号

発 行:墨水会事務局 発行人:泉妻秀一

編集人:清宮 胖

墨田川高校内墨水会事務局

〒131-0032

墨田区東向島3-34-14 電話:03-3611-2125代) 事務局代表: 谷澤 尚樹

につきましても引き続きご投稿下さい。 ラス会・グループ活動・会員の動向等々 員会までお寄せ下さい。また、同期会・ク 頑張ります。会員の皆様からも本紙に対 ちにされる様な紙面づくりを目指して、 するご意見ご希望ご提案等をぜひ広報委 今後も広報委員一 同 皆さんから心待

甲 3

斐

定

加

藤

年 G

組有志 多恵子 三横米富木山

宅井山田場澤

吉

Ш

恵

則

篠

佐

野

子

室で震えながら「墨水会だより第22号」の 伝えられる中、 編集をスタートさせました。 師走に入り、各地で豪雪による被害が 2015 (平成27)年 「墨水会だより第22号」 広報委員会も母校同窓会

るところです。また、先輩方の活発な同期 会の様子を知り、元気をいただきました。 文武にわたり活躍している報告に接し、 りで、進路状況は着実に回復向上し、また 先生方の熱心なご指導と後輩たちの頑張 に手分けして執筆していただきました。 しく思うと共に更なる向上を期待してい

母校の現況については、OBの先生方